

2020年度（2019年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 3-2-2

事務事業名	子どもセンター建設事業	所属部門	子育て支援課 子どもセンター係
町長公約			公約達成年次
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

〔事業の概要・現状・課題〕

2018年度以降の施設建設予定がないため、特段の課題はない。

〔2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法〕

事務事業の廃止

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投 入 量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	3,307,262					
	一般財源	円	1,055,443	0	0	0	0	0
	事業費計(A)	円	4,362,705	0	0	0	0	0
人 件 費	正職員従事人数	人	3	2	2			
	人工数(業務量)	人工	0.0800	0.0400	0.0000			
	人件費計(B)	円	622,365	311,918	0			
	トータルコスト(A+B)	円	4,985,070	311,918	0			

2020年度（2019年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号
3-2-2

事務事業名	子どもセンター施設維持管理事業	所属部門	子育て支援課 子どもセンター係
町長公約	子どもセンター等の安定的な運営	公約達成年次	
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業		

[事業の概要・現状・課題]

めむろ子どもセンター、めむろ西子どもセンター、みなみっ子児童館の3施設の維持管理を実施している。

施設の機能として、子ども出入りの自由性の確保と防犯等に安全性強化という相反する機能を両立させることが課題となっている。

[2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法]

安全・安心な施設であることが事業運営の大前提であるため、継続して維持管理に努める。

玄関先で、児童及び関係者とそれ以外の者を識別できる仕組み・体制を検討し、早期の運用開始を図る。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投 入 量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	307,690	623,435	291,370	541,000	541,000	541,000
	一般財源	円	7,750,462	9,412,418	8,766,404	9,653,000	9,653,000	9,653,000
	事業費計(A)	円	8,058,152	10,035,853	9,057,774	10,194,000	10,194,000	10,194,000
人 件 費	正職員従事人数	人	3	3	2	2		
	人工数(業務量)	人工	0.4100	0.7616	0.4250			
	人件費計(B)	円	3,189,622	5,938,920	3,407,841			
	トータルコスト(A+B)	円	11,247,774	15,974,773	12,465,615			

2020年度(2019年度実績)事務事業マネジメントシート(通常)

総合計画
施策番号 3-2-2

事務事業名	子どもセンター運営事業	所属部門	子育て支援課 子どもセンター係
町長公約	子どもセンター等の安定的な運営	公約達成年次	2021年

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

町内2つの子どもセンター及び1つの児童館の運営を行う。児童館では町内の児童を対象に、放課後、土曜日及び長期休業期間の安全安心な居場所として、児童に健全な遊びや体験活動を通しての仲間づくり等、全児童対策を行う。また、児童クラブは保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学校低学年(1・2・3年生)の児童に対し、放課後の安全安心な居場所を提供する。

2. 対象(何を対象にしているか)

(児童館) 満18歳未満の児童
(児童クラブ) 小学校1・2・3年生(5月1日現在)

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

遊びを通して、異年齢交流や子どもの心身発達を促す。
低学年児童の放課後の居場所が確保され、健全で安全な時間が過ごせる。

4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか)

保護者が安心して子どもを預けることができ、育児と就労の両立支援につながる。
子どもが放課後の時間を有意義に過ごせる居場所の提供につながる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 児童館開館日数(特別開館日を除く)	日
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 満18歳未満の児童数	人
② 小学校1・2・3年生の児童数(芽室小、芽室西小)	人
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 児童館一日平均利用児童数(特別開館日を除く)	人
② 児童クラブ登録児童数(年度当初)	人
③ 児童クラブ登録児童数(年間)	人

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 安心して子育てができる環境であると思う町民の割合	%
② 子どもセンターに満足している利用者の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費 投入量	国・道支出金	円	21,798,000	22,890,000	24,199,000	23,682,000	23,682,000	23,682,000
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	5,549,168	5,734,149	6,122,224	6,742,000	6,742,000	6,742,000
	一般財源	円	27,355,833	33,155,244	37,237,223	40,007,000	40,007,000	40,007,000
	事業費計(A)	円	54,703,001	61,779,393	67,558,447	70,431,000	70,431,000	70,431,000
人件費	正職員従事人数	人	3	3	2	2	2	2
	人工数(業務量)	人工	1,0954	1,0686	1,2883			
	人件費計(B)	円	8,521,736	8,332,892	10,330,168			
トータルコスト(A+B)		円	63,224,737	70,112,285	77,809,150			
活動指標		① 日	294	292	262	293	293	293
		②						
		③						
対象指標		① 人	3,475	3,310	3,160	3,160	3,160	3,160
		② 人	510	480	475	473	430	407
		③						
成果指標		① 人	68	110	93	93	93	93
		② 人	231	232	259	248	248	235
		③ 人	240	236	275	249	248	235
上位成果指標		① %	69.7	66.5	87.9	90.0	90.0	90.0
		② %	89.0	91.8				
		③						

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

平成24年度に西小学校区、平成28年度に芽室小学校区に子どもセンターの運用を開始、平成30年度には南小学校区に児童館の運営を開始している。

少子化の中でも放課後児童クラブ及び児童館の利用希望者は増加が続いていること、安全で安心できる遊びと生活の場を確保する運営体制の確立及び、全児童対策の機能として教育委員会との連携をさらに進めることが必要である。

2. 今後の取組(2020年度及び2021年度以降の方向性・課題の解決方法)

子どもセンター及び児童館の利用希望者が増加しており、施設構造を含めた安全確保の工夫や、職員体制の検討を早急に進めていく。放課後の子どもの居場所としての安全安心の向上のため、先駆的事例等を参考に今後の運営について検討する。

関係課係及び小中学校等関係機関及び地域との連携をさらに進め、児童クラブ・児童館がもつ、支援を必要とする子ども・家庭の早期発見の役割機能を継続する。